

【様式1】

概要書

研究名	圃場水位管理に係る検証実験
民間機関等 (相手方)の名称	株式会社 創造工房
研究の概要	<p>水稲栽培において水管理は、労働時間の約3割を占めるといわれている。このことは、少人数化、高齢化が進む中で大きな労働負担となっている。</p> <p>この課題に対して、スマートフォンやタブレット、パソコンを用いたのモニタリング、遠隔操作での任意の水位への調整や設定水位への自動調整は、有効な問題解決機能を提供できる。また、営農規模には差があり、規模に応じた必要システムの構築を考慮する必要がある。</p> <p>については、省電力で中距離通信機能を有したデバイスを核に据えたモジュール化された装置を開発することで、必要に応じた組合せによる機能構築が可能となり、低コストで導入しやすいシステムを提供することができる。</p> <p>本研究は、小規模の営農者はもとより、全ての営農者が手軽に導入できる圃場水位の管理システムとして提供できるように開発するモノである。</p>